

文部大臣 砂田重民 殿

日本学術会議会長 伏見康治

昭和54年度科学研究振興に必要な予算について(申入れ)

標記について、本会議第513回運営審議会の議決に基づき、下記のとおり申し入れます。

記

本会議は、政府に対し、従前より科学研究の振興に関して勧告を行っているが、なかでも、科学研究振興のための国家予算支出の飛躍的な増大とその体系の整備の緊要性について力説してきた。また、文部省所管の科学研究振興費、特に科学研究費補助金は、我が国の学問、とりわけ基礎科学の発展に果たしている役割並びに科学者の同補助金に対する期待が極めて大なるものがあるところにかんがみ、その大幅な増額を毎年強く要望してきたところである。

これに対し、貴省はじめ関係方面の配慮により、科学研究振興に必要な経費は着々と増額をみ、科学研究費補助金総額は、昭和53年度において265億円に達している。それにもかかわらず、この予算総額は当該年度の申請総額972億円からみても、なお極めて不十分である。

ことに、我が国の産業・経済・社会・文化は、いま大きな転換期を迎えており、科学研究が担うべき役割りはいよいよ重大となっている。そのため、科学研究費補助金の飛躍的増加が切望される。

本会議は昭和54年度においては、総額並びに区分を下表のとおりとすることを適当と認めたので、その実現を強く要望するとともに、人文、社会、自然の各分野を通じた科学研究の調和的発展のため、これを有効適切に使用する方法についても更に配慮を加えられるよう要望する。

(単位：億円)

科学研究費補助金の研究種目名	金 額
科 学 研 究 費	589
特 定 研 究 (A)	34
特 定 研 究 (B)	63
総 合 研 究	43
一 般 研 究	354
奨 励 研 究	21
試 験 研 究	64
海 外 学 術 調 査	10
研 究 成 果 刊 行 費	18
合 計	607